



技術情報流出防止ネットワーク・山梨 山梨情報保全通信

山梨県警察本部警備第一課
第1号

技術情報流出防止ネットワーク・山梨を設立

山梨県警察では、諸外国からの不法行為などによる、県内企業が保有する先端技術情報の流出を防止するため、産業団体などと連携したネットワークを設立しました。

今後、ネットワークを通じて、技術情報流出の事例を紹介するなど広報啓発活動に取り組んでまいります。

また、企業からの相談にも応じますので、下記事務局まで気軽に相談して下さい！



SNSには危険が潜んでいます！！

登録された利用者同士が交流できるSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）は、世界中の人々と交流できる非常に利便性の高いサービスですが、悪意を持って利用しようとする者がいることを認識する必要があります。

過去には、海外企業の社員が、ビジネスマン同士が交流するSNSを利用して、日本企業に勤める日本人社員に働き掛け、日本企業の保有する技術情報が流出した事例もあり、技術情報流出防止の難しさを考えさせられます。

このように社員が狙われることもあるので、会社に報告できる窓口の設定などの対策を講じることも技術情報等の流出を防ぐこととして重要です。



技術情報流出防止のため、FBIが事実に基づいて作成した「ザ・カンパニーマン」という動画が、動画投稿サイト「ユーチューブ」で公開されています。

日本語字幕が付けられており、情報流出の一端が理解できる作品となっていますので、是非、視聴して技術情報流出防止に役立ててください。
(QRコードから視聴可能です)



【事務局】 山梨県警察本部警備第一課
電話 055-221-0110
内線 5872・5873